

予約型乗合バスの運行改善について

1. 予約型乗合バスの現状（報告事項）

（1）登録状況、利用状況

①登録者数の推移

- ・平成 25 年 12 月より運行を開始した予約型乗合バスの登録者は、平成 30 年 9 月末時点で 2,142 人となっている。毎月 10～20 人程度の新規登録者がいる。

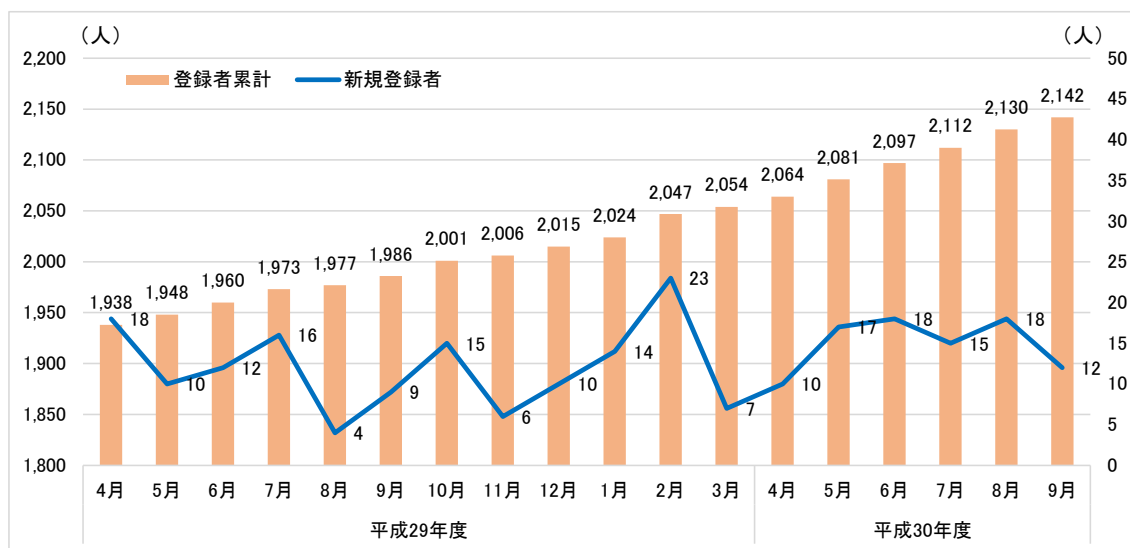


図 月別の新規登録者及び登録者累計

②利用者数

- ・予約型乗合バスの日利用者数は、約 20 人/日と横ばいで推移している。平成 29 年度と平成 30 年度の 4～9 月利用状況を比較すると、今年度の利用がやや多くなっている。

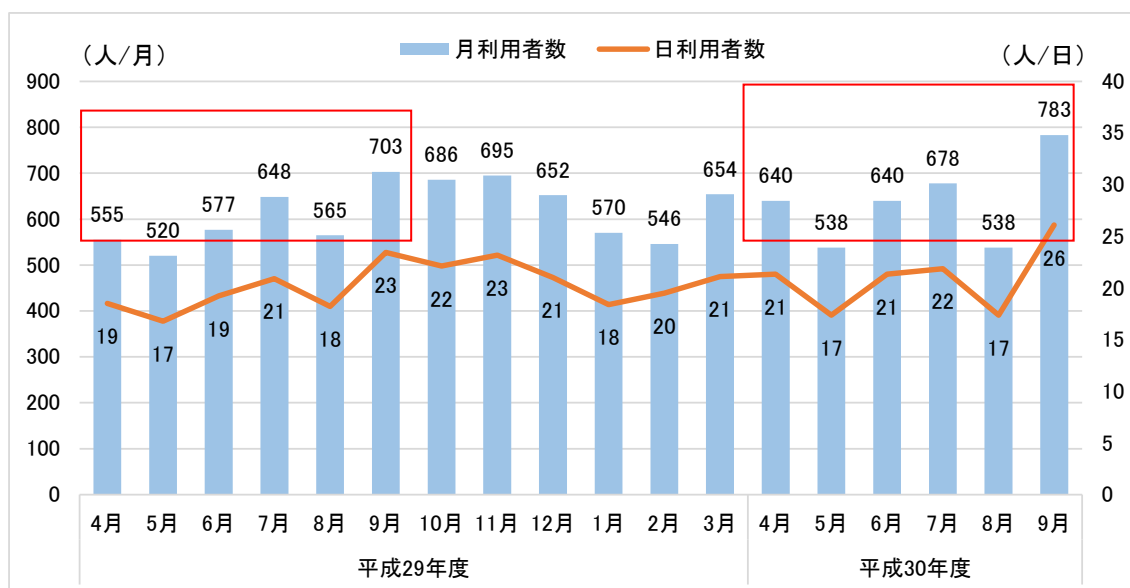


図 月別の利用者数及び日平均利用者数

③利用者の年代

- ・利用者の年代は、全年齢層で利用されているものの、60歳以上が約6割、70歳以上が約5割と高齢者の利用が多い。
- ・世代別では平成29年4～9月では40歳代の利用が約2割を占めていたが、平成30年では80代、70代の利用が多くなっている。

<平成29年4～9月>

<平成30年4～9月>

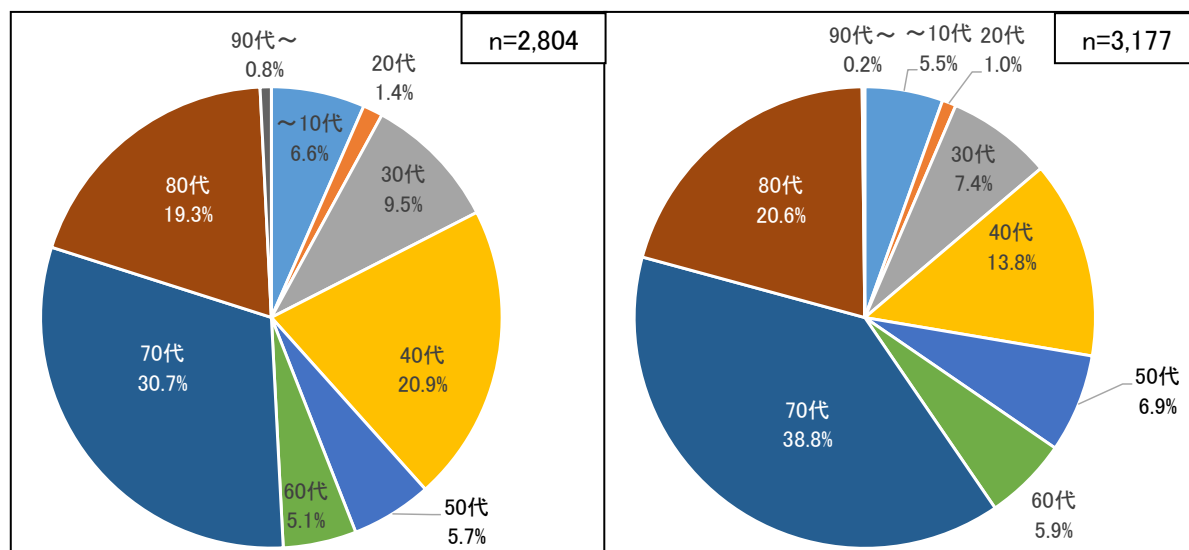


図 利用者の年代（左：平成29年4～9月、右：平成30年4～9月）

④乗合所

- ・平成29年4～9月は「小出支所」「小出コミュニティセンター」「mam」の順に利用が多い。
- ・平成30年4～9月は「mam」の利用が突出して多くなっている。

<平成29年4～9月>

<平成30年4～9月>

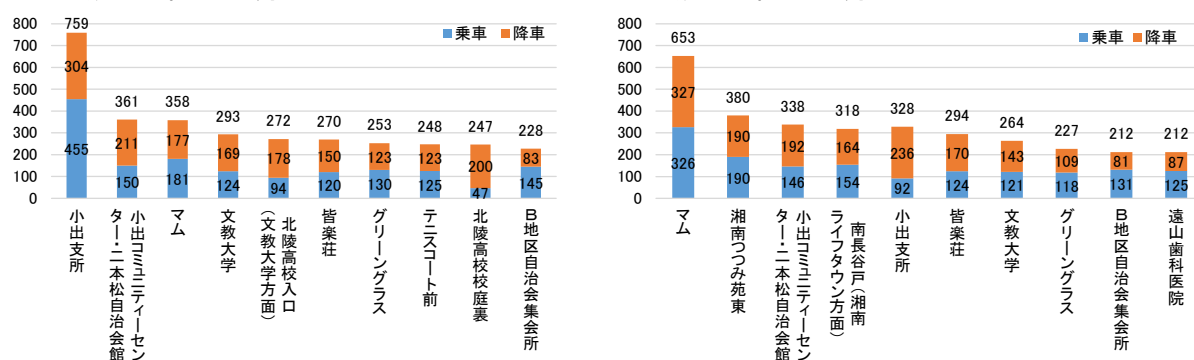


図 乗合所別利用者数（上位10乗合所）

⑤時間帯別利用者数

- ・18時台、19時台の利用者数が1.0人/時未満と少なくなっているが、平成30年年4～9月では平成29年4～9月と比較して利用者数が増加傾向にある。
- ・18時台、19時台については、どの月についても平成29年より平成30年の利用が多くなっている。

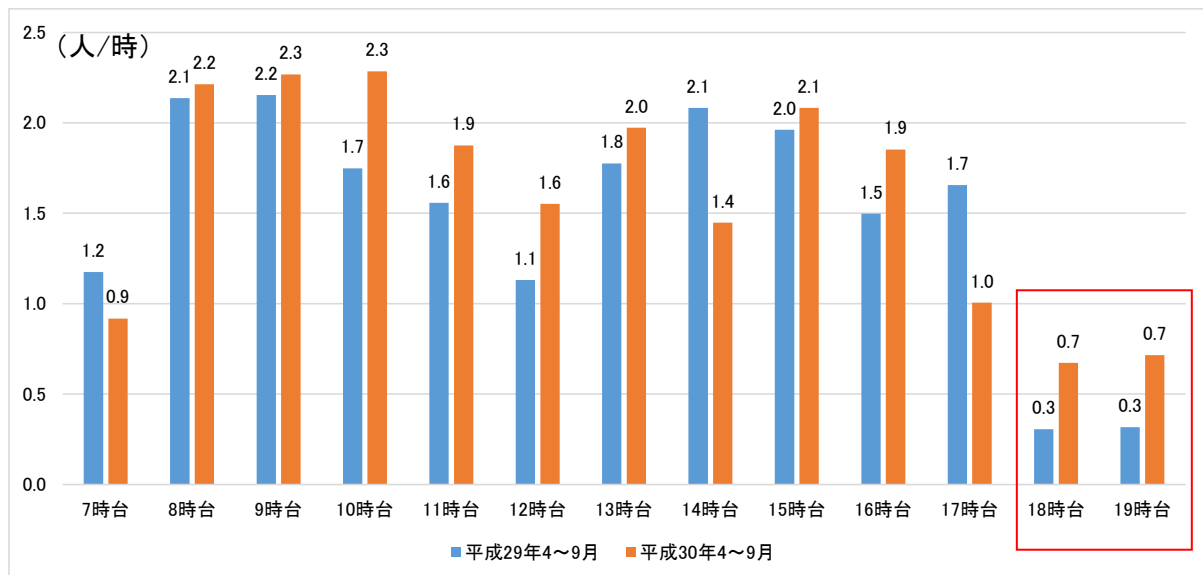


図 1 日平均の時間帯別利用者数

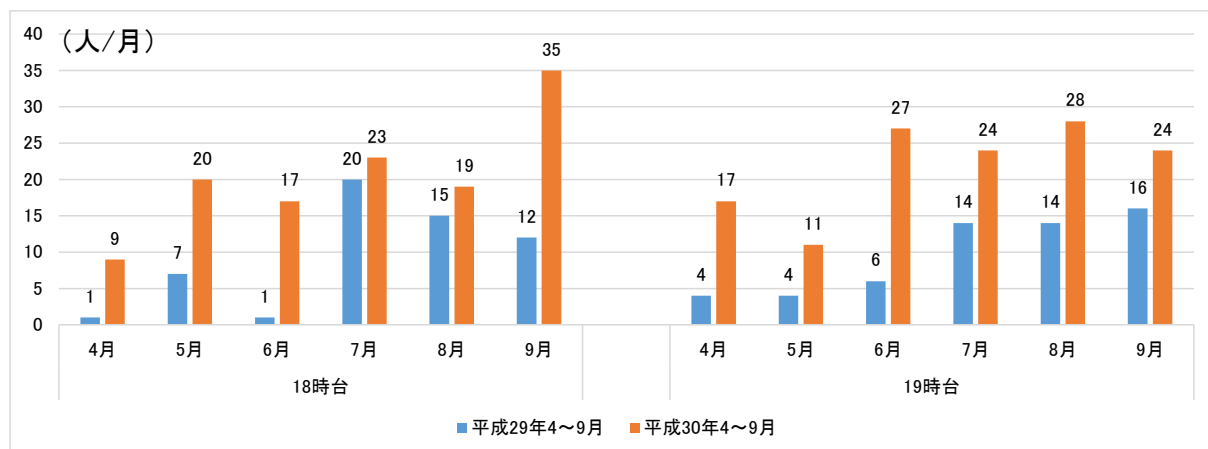


図 18 時台、19 時台の月別利用者数

⑥曜日別利用者数

- ・土日祝日の利用者数は、平日の半分の10人/日前後となっている。
- ・平成30年4～9月は、平成29年4～9月と比較し、土日祝日の利用が増加している。

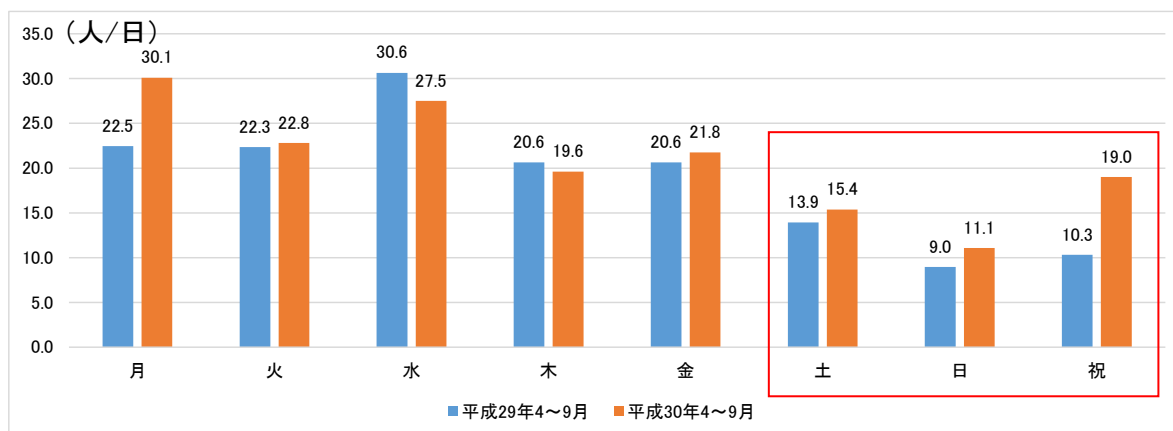


図 曜日別利用者数

⑦予約方法

- ・予約型乗合バスの予約方法は、電話予約の割合が高いが、WEB予約も42%と半数弱になっている。電話予約とWEB予約の年代を比較すると、電話予約は65歳以上の高齢者が多く、WEB予約は44歳以下の若い方が多い。一方で、高齢者によるWEB予約も1割程度見られる。

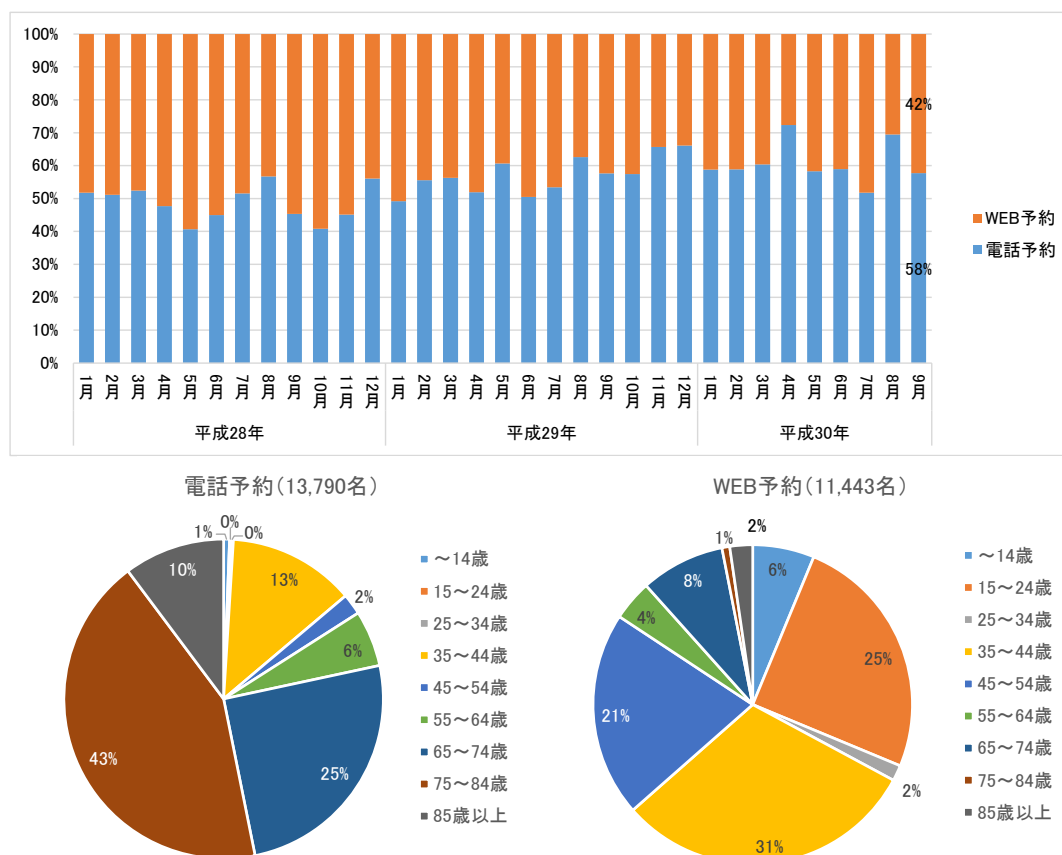


図 電話予約とWEB予約の比率及び利用年代の内訳（2016年1月以降を対象）

(2) 収支状況

- ・予約型乗合バスについては、平成28年度、平成29年度ともに、年間1,400万円程度の市負担が発生している。
- ・予約型乗合バスの利用者数、収支率は増加傾向にあるが、依然として収支率は低いため、改善を図っていく必要がある。

表 予約型乗合バス、北部循環市立病院線の利用者数、収支状況の推移

■平成28年度

	項目	運行経費	利用者数	運賃収入	市負担額	収支率
予約型乗合バス	収支(年間)	14,412,331円/年	6,779人/年	677,850円/年	13,734,481円/年	4.7%
	収支(1日あたり)	39,486円/日	19人/日	1,857円/日	37,629円/日	4.7%
北部循環市立病院線	収支(年間)	31,169,538円/年	30,247人/年	5,396,952円/年	25,772,586円/年	17.3%
	収支(1日あたり)	85,396円/日	83人/日	14,786円/日	70,610円/日	17.3%

■平成29年度

	項目	運行経費	利用者数	運賃収入	市負担額	収支率
予約型乗合バス	収支(年間)	14,706,834円/年	7,146人/年	714,600円/年	13,992,234円/年	4.9%
	収支(1日あたり)	40,293円/日	20人/日	1,958円/日	38,335円/日	4.9%
北部循環市立病院線	収支(年間)	27,875,871円/年	28,772人/年	5,195,763円/年	22,680,108円/年	18.6%
	収支(1日あたり)	76,372円/日	79人/日	14,235円/日	62,137円/日	18.6%

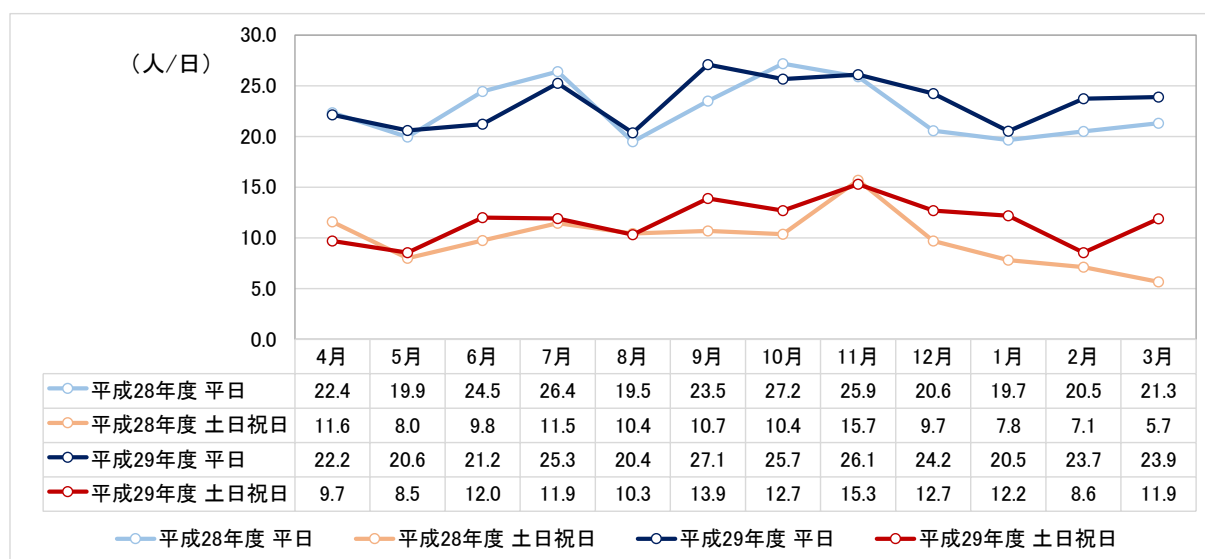


図 予約型乗合バスの年度別月別平日、土日祝日の1日当たり利用者数

2. 運行改善に向けたこれまでの経緯と今後の進め方

(1) これまでの経緯

- ・小出地区内には多くの谷や狭隘な道路が混在することから、コミュニティバスの運行だけでは、多様化する地域のニーズに応えきれていない状況であった。
- ・そこで、平成 25 年 12 月にコミュニティバスのさらなる支線として、小出地区を面的にカバーする予約型乗合バスの運行を開始し、以来、利用者数は増加傾向にある。
- ・しかしながら、依然として運行経費に占める運賃収入の割合は低い状況が続いており、持続可能な交通手段として、地域のご要望を踏まえつつ、改善を図っていく必要がある。

(2) 今後の取組みの方向性

- ・今後は、地域の方のニーズに合致しつつ、運行の効率性を高めていくために、地域と協議を行いつつ、以下の取組みを検討する。

＜本年度＞利便性を拡大！

【協議事項】

①受付時間帯の拡大 → 現在：9:00～18:00 → 変更：7:00～18:00

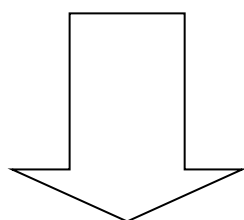
※2 時間早く受付を開始し、当日キャンセルを可能とする

②乗合所の追加 → 藤沢市との市境付近に位置する医院、コンビニの計 3 箇所に乗合所を新規設置し利便性を拡大

【報告事項】

①予約方法の追加：インターネット予約サイトを改善し、予約時の利便性を向上

②乗合所名称変更：地域の要望に合わせて乗合所名称変更を予定



- ・この変更点で 1 年間運行を実施
- ・その間に、下記の変更案について、地域との協議により内容を決定（目標値を設定し、利用促進を図る）

＜次年度以降＞需要に応じた見直しを実施

- ・運行時間の短縮（利用の少ない 18 時台、19 時台の運行取りやめを検討）
- ・運行曜日の縮小（利用の少ない土日祝日の取りやめを検討）

→運行経費、予約受付経費の圧縮につなげる

※事前に目標値を設定し、継続条件として利用促進を図る

3. 予約型乗合バスの運行見直し内容（本年度の内容）

（1）受付時間の拡大（協議事項）

○地域からの要望

- ・当日朝キャンセルを受け付けてほしい。

○改善背景

- ・24 時間予約可能なインターネットサービスの推進を行っているが、電話予約が多い状況
- ・運行時間帯は 7～20 時であるが、予約受付時間帯は 9～18 時となっており、当日朝の電話による予約キャンセル、当日朝での電話予約による利用ができなかった。
- ・そこで、地域の要望に応え、予約受付時間帯を拡大する。

○改善内容（協議事項）

・ 予約受付時間を運行開始時間に合わせ、7～18 時とする（18 時終了は変更なし）

- 当日朝のキャンセルが可能となる
- 当日の乗車が朝 8 時から可能となる
- キャンセル分の空きによる利用が可能となる

(2) 乗合所の追加（藤沢市内2箇所、市内1箇所）

○地域からの要望

- ・かかりつけ医が市境そばの藤沢市内にあり、市外ではあるが乗合所を設置してほしい。

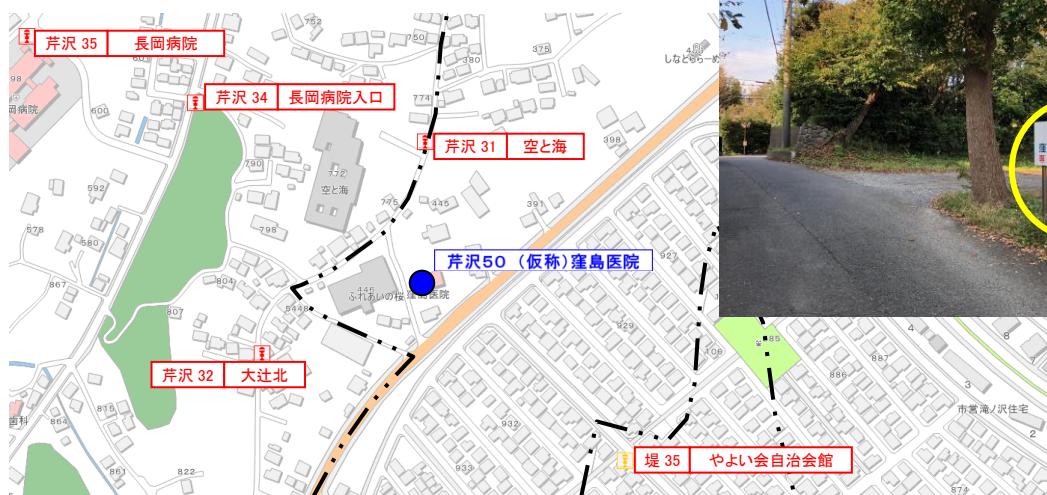
○改善背景

- ・市境（藤沢市側）へ通院の方がおられ、これらの方は最寄りの乗合所から歩いている状況であったが、距離があるため、乗合所の設置を検討してきた。
- ・また、乗合所の設置による、予約型乗合バスの新規利用者の掘り起こしも見込む。

○改善内容（協議事項）

- ・藤沢市内（市境付近）の窪島医院に乗合所を設置する他、3病院共通の乗合所（武内整形外科医院、湘南星和クリニック、柳沢内科小児科医院）を設置

<窪島医院（藤沢市）>



<武内整形外科医院、湘南星和クリニック、柳沢内科小児科医院（3病院共通）（藤沢市）>



○地域からの要望

- ・コンビニとの連携が機能していない。乗合所をコンビニ敷地内へ設置してほしい。

○改善背景

- ・運行開始当初、コンビニとの連携が十分ではなかったが、改めて調整した結果、コンビニのイートインコーナーを乗合所とすることが可能になった
- ・また、乗合所の設置による、予約型乗合バスの新規利用者の掘り起こしも見込む。

○改善内容（協議事項）

- ・ミニストップ茅ヶ崎堤店（住所 茅ヶ崎市堤 8 1 6 - 1）に乗合所を設置
→駐車場でゆっくり乗降が可能、時間調整で買い物ができる

<ミニストップ茅ヶ崎堤店（住所 茅ヶ崎市堤 8 1 6 - 1）>



(3) 予約方法の追加（報告事項）

- ・インターネットでの予約方法を追加（バス停型の予約画面を追加し、操作を簡便）する。



(4) 乗合所の名称変更 (報告事項)

○地域からの要望

- 『路線バスのバス停内に表示があり、当該住所は堤であるため、堤〇〇とすべきである』と
のご意見があった。

○改善背景

- ・ 芹沢地区と堤地区の境界に位置するため、芹沢の名称になっていたが、地域の方の意見を踏まえ、名称変更を検討

○改善内容

- ・「芹沢 42」を「堤 58」に名称変更



4. 次年度以降の見直しについて

- ・これまでの利用状況より、夕方以降（18 時台、19 時台）の利用が極端に少ない点、土日祝日の利用が平日と比較して少ない点が確認されている。今年度は昨年度と比較し、増加傾向にあるものの、他の時間帯や曜日と比較すると、依然として低い状況である。
- ・そこで、前項までに示した変更内容を実施するとともに、今後、地域と協議を行い、これらの時間帯や曜日の運行維持に向けた目標値を設定し、効率的な運行の維持に向けた方向性を設定する。

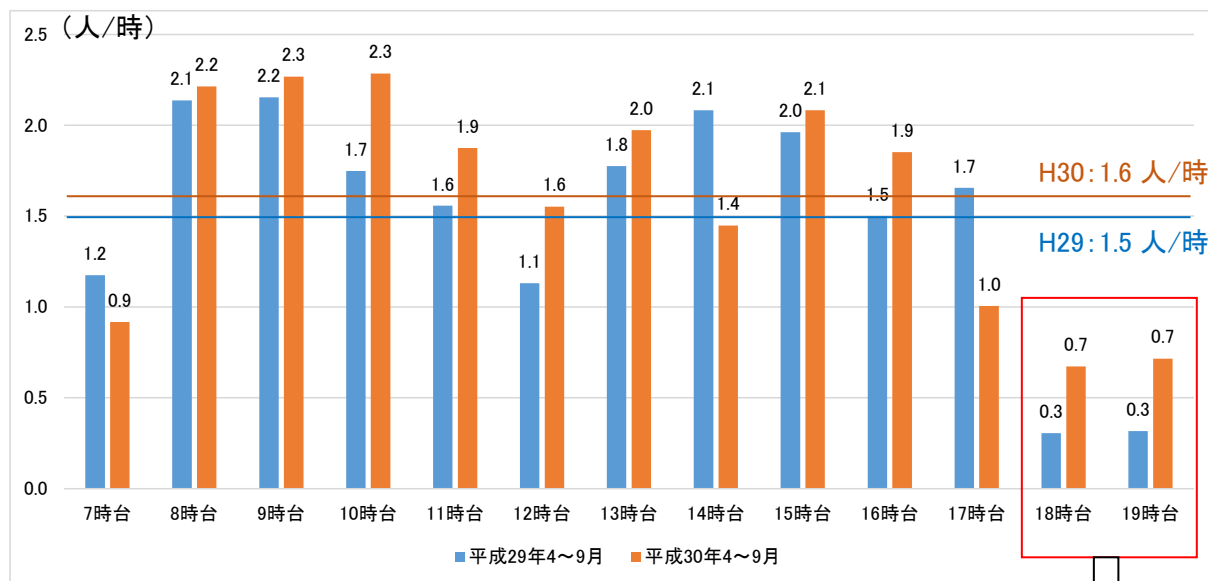


図 1 日平均の時間帯別利用者数

○18 時台、19 時台は平均値を大きく下回る状況

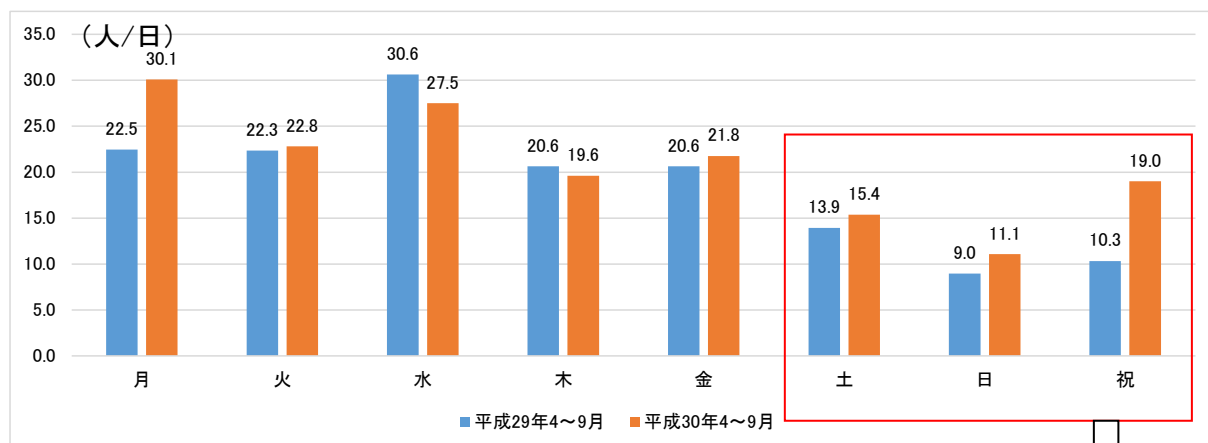


図 曜日別利用者数

○土日祝日の利用者が平日と比較して少ない